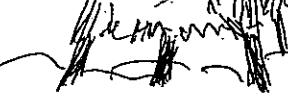


遂に完成

木造十二面観音立像の紙芝居

DVD8



昨年、北海道の有形文化財に指定された上平川尻の金宝院(廃院)に所蔵されていた木造十二面観音立像の紙芝居を郷土史研究会が製作し十月に完成した。



昨年製作された「ひくま事件」の第二弾として注目されそうだが、観音像が古前に渡ったルーツが十五面の紙芝居で組立てられタイトルは

「古前の十二面観音さま」と題し、絵は野澤広美が描いた。ナレーションはSTVラジオのフリーアナウンサー、奈良愛美さん。今後は紙芝居の部数を増やし、DVDとともに広く活用して欲しいという関係者は完成の喜びと期待を抱いている。研究会では古前町の歴史を掘り起こし、後世に伝承して欲しいと会員一同勉強に励んでおります。

時は流れて...あの日、あのときが懐かしい

光陰矢の如し、時間の経つのは早いものです。わが郷土、古前町にも過去にいろいろな事がありました。古き良き時代から今日まで、辛かったこと、楽しかったこと、悲喜こももこの時代の変遷を今一度振り返ってみて下さい。きっとあの時の懐かしさが浮かんでくるはずです。

※主なもの、古前町史から ()内は年号

- ・ 坂東を北海道と改める(昭2)
- ・ 医師村山謙造、自宅で読書(昭9)
- ・ 古前村戸長役場置かれる(昭13)
- ・ 郵便局が開設(昭14)
- ・ 藤田万助が水稲試作(昭14)
- ・ 古前小学校開校(昭16)
- ・ 北海道庁設置(昭19)
- ・ 古前村巡査駐在所設置(昭23)
- ・ 日清戦争始まる(昭27)
- ・ 古前村消防組合設立(昭27)
- ・ 田中屋からの大火災(昭29)
- ・ 古前病院創立(昭29)
- ・ 農家に初めて農耕馬、馬どり、プラウ・ハロー入る(昭31)
- ・ 古前村農会設立(昭33)
- ・ 古前水産組合設立(昭38)
- ・ 古前料理店組合創立(昭42)
- ・ 三毛別六線沢のヒゲマ事件(大4)
- ・ 電灯つき、ラジオ初めて入る(昭3)
- ・ 古前商工会創立(昭5)
- ・ 国鉄羽幌線、古丹別、羽幌間開業(昭7)
- ・ 消防自動車ポンプ入る(昭7)
- ・ オートバイ初めて入る(昭9)
- ・ 古前町商定期船(天羽丸)株式会社設立(昭10)
- ・ 太平洋戦争始まる(昭16)
- ・ 大津波来襲(昭15)
- ・ 古丹別営林署開設(昭22)
- ・ 古前町となる(昭23)
- ・ 沿岸バス路線、留萌開港行開始(昭25)
- ・ 古前土功組合が古前土地改良区となる(昭26)
- ・ 古丹別公民館設置(昭26)
- ・ 農業委員会・農業調整委員会・農業改良委員会発足(昭26)
- ・ 古前町教育委員会設置(昭27)
- ・ 暴風波浪により、練漣夫二六名遭難死亡(昭31)
- ・ 留萌信用金庫古前支店開店(昭31)
- ・ 練漣皆無(昭32)
- ・ 平和の鐘設置(昭38)
- ・ 古前厚生病院全壊(昭40)
- ・ 老人医療費無料、七五歳以上(昭46)
- ・ ごみ収集事業着手(昭46)
- ・ 郷土芸能くま獅子舞結成(昭48)
- ・ 第二回町民風あげ大会(昭49)
- ・ 第二回歩行者天国古丹別で開催(昭50)
- ・ 第一回収場まつり(昭51)
- ・ 農業者委員会・農業調整委員会・農業改良委員会発足(昭26)
- ・ 古前町教育委員会設置(昭27)
- ・ 暴風波浪により、練漣夫二六名遭難死亡(昭31)
- ・ 留萌信用金庫古前支店開店(昭31)
- ・ 練漣皆無(昭32)
- ・ 平和の鐘設置(昭38)
- ・ 古前厚生病院全壊(昭40)
- ・ 老人医療費無料、七五歳以上(昭46)
- ・ ごみ収集事業着手(昭46)
- ・ 郷土芸能くま獅子舞結成(昭48)
- ・ 第二回町民風あげ大会(昭49)
- ・ 第二回歩行者天国古丹別で開催(昭50)
- ・ 第一回収場まつり(昭51)

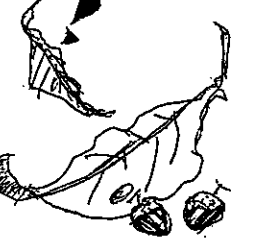
郷土資料館

入館者は昨年より20%減

- ◎ ことしの(5月1日~10月31日)入館者は3,114人(昨年3,793人)で約20%の減少であった。昨年は、ひくま事件の紙芝居DVDの放映や「熊嵐」の著者、吉村 昭の追悼本の再版、ひくまにまつわる報道、道の駅(温泉ふわと)オープンなど話題性が多かったことが、アップしたものと予想される。しかし、今年度の数字は、ここ数年の平均値と思われる。(特別展までは1,000人を越えていた)
- ◎ 8月の特別展「国鉄道北廃止路線の旅」は好評であった。昔、古丹別の()に勤めていた人や、女学生時代、通学時を思い出して、車両のプレートや切符、ハサミなど懐かしそうに目を細めて見入っていた元学校の先生の奥さんなど多くの人の関心を集めた。
- ◎ 本州の人は熊に興味が強くと、DVDは子どもと高齢者が特に喜んでくれた。
- ◎ パークゴルフ用具は午後4時ころまでに必ず返却してください(管理人から)

私たちの郷土、古前町は平成二十年で開拓明治十三年)から三十八年が経ちました。留萌管内でも歴史の古いわが郷土を町民として研究し、歴史の古い研究してみませんか、がわかりますよ。あなたの入会をお待ちしております。現在の会員は十五人です。

歴史の古いわが郷土を研究してみませんか



今年もあと少しとなり、まじりながら、町内外いろいろなことがあった一年だったと思われまします。町民の皆様には健康に充分気をつけられ新しい年を迎えてください。ありがとうございます。

- ・ 郷土資料館無入となる(昭52)
- ・ 川村秀治氏名誉町民第二号に推挙される(昭53)
- ・ 第二回町民マラソン大会開催(昭53)
- ・ 開基三〇〇年記念式典挙行(昭55)
- ・ (町民憲章、町木町花新古前首領制定)
- ・ 第二回古前町競馬競技大会開催、三重県長島町と友好町の締結(昭55)
- ・ 役場新庁舎完成(昭56)
- ・ 古前地区で産科診療開始(昭56)